

クラブアッセンブリー

開会挨拶

池木啓仁会長
それでは、例会に引き続きましてクラブアッセンブリーを開催いたします。各地区委員の皆様ならびに各委員長の皆様、ご参加有難うございます。それぞれの方針と事業計画等を発表して頂き吉田勝亮ガバナー補佐様によります有難いご指導を頂きます。長時間になりますが宜しくお願ひ申し上げます。



出席者

ガバナー補佐 吉田勝亮様
会長 池木啓仁会長
幹事 丸野正徳幹事
副幹事 木原常裕副幹事

地区会員増強拡大委員会
地区職業奉仕委員会
地区財団資金推進委員会

会計 S.A.A.
会員増強委員会・直前会長
会員選考委員会
職業分類委員会
ロータリー情報委員会
公共イメージ委員会・元会長
会報・資料委員会
雑誌・IT委員会
管理運営委員会・副会長
出席委員会
親睦委員会
プログラム委員会
ニコニコ箱委員会
健康管理委員会
趣味の会委員会
奉仕プロジェクト委員会・会長エレクト

職業奉仕委員会
社会奉仕委員会
青少年奉仕委員会
ローターアクト委員会
国際奉仕委員会
米山奨学会委員会
ロータリー財団委員会
研修・規定委員会

新入会員(3年未満)
志賀正博会員 川中教正会員 杉村喜之会員
酒本良司会員 植田直穂会員 伊森隆敏会員
俵本和実会員



クラブ協議会の締めくくりとして、ガバナー補佐講評をいただきました。

ガバナー補佐講評

国際ロータリー第2650地区ガバナー補佐 吉田勝亮様

このクラブ協議会に、33名というたくさんのメンバーの方に参加していただきありがとうございます。皆さん的情熱が伝わってまいります。

先ほど、職業分類についてご意見をいただきました。分類表にない職業をどう扱うのかについて、確認させていただきたいと思います。

それでは、資料を拝見し、お話を聞きしてまとめました講評につきましてお話しさせていただきます。

定款・細則のほかに内規を作つていただきています。大事なことは受け継いでいかなければなりませんので、しっかりと内規としてお書きいただいていることは、大変評価しております。

そして、大和高田RCの場合、それぞれの地区での結びつきも大変強く、年2回の地区での情報集会を開き、大変まとめておられるということも評価しております。委員会別の情報集会やクラブフォーラム等もしっかりと開催しておられます。各地区ごとに新入会員を推薦したり、地区ごとにカウンセリングをなさっているので、退会者も少ないのだろうと思われます。

会員数は、以前は100名を超えていた時代もありましたけれども、現在90名となっておられます。徐々には減っているけれども、頑張っているクラブであると評価しております。前年度の会長様がおっしゃっているように、「節度ある、品格にふさわしい会員増強」、これは大事なことです。大和高田RC様がまとまってしっかりとやられているのは、こういった会員増強の成果かと思います。

高齢化が進んでいるということですけれども、ロータリー歴が35年超えのベテランの方から、5年未満の歴浅のメンバーまでバランスが取れています。いいクラブであると評価させていただきました。

最後になりますが、池木会長の所信は大変すばらしく、「Next Stage・共に一步前へ」のテーマの下、4つの目標を設定されています。また、有意義な奉仕とは何か、幸せとは何かを分かりやすく定義し、ロータリーの理念を本当によくまとめられています。含蓄のあるすばらしい所信であると思われます。ぜひ池木会長のリーダーシップの下、大和高田RCの皆さんのがより一層精進されて、すばらしいクラブ運営に励まれますことを心からご祈念申し上げて、ガバナー補佐講評とさせていただきます。

ロータリーソング「手に手つないで」



2024-25 年度 第2650地区スローガン

持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable ! Learn together Act together

会長	池木 啓仁
副会長	中井 謙之
幹事	丸野 正徳
会報・資料委員長	杉村 喜之

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール
事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第7回(通算3006回)2024年(令和6年)9月3日号

ようこそ 中本勝ガバナー



大和高田ロータリークラブ会員一同は、
中本勝ガバナーの公式訪問を心から
歓迎申し上げます。

中本勝ガバナープロフィール

所属クラブ	奈良ロータリークラブ
生年月日	1950年2月14日生
最終学歴	1973年 大阪大学法学部卒
職業	あすか法律事務所 代表 弁護士
職業分類	民事弁護士

◎ロータリー歴 (クラブ関係)

1983年8月18日	奈良ロータリークラブ入会
1999-2000年度	理事(社会奉仕委員長)

2009-10年度	幹事
2013-14年度	副会長
2016-17年度	会長

(その他)

ロータリー米山記念奨学会 第6回米山功労者マルチプル、ロータリー財団 ベネファクター メジャードナー MPH+8

◎職歴

1976年4月	弁護士登録 大阪弁護士会入会
1982年3月	奈良弁護士会へ登録換
1991年4月	奈良弁護士会 会長 日本弁護士連合会 理事
2012年4月	近畿弁護士会連合会 理事長 日本弁護士連合会 理事

◎団体経歴

1991年～2007年	奈良県建設工事紛争審査会 委員
1992年～2020年	奈良地方・家庭裁判所 調停委員
2001年～2017年	奈良県収用委員会 委員
2018年～2019年	奈良県収用委員会 会長
2012年～2024年	奈良市監査委員

現在

学校法人奈良学園 理事
社会福祉法人宝山寺福祉事業団 理事
社会福祉法人わたぼうしの家 理事
奈良県ユニセフ協会 監事
奈良国際ゴルフ俱楽部 理事

出席報告	会員総数	出席義務会員数	義務会員欠席数	義務会員MU	出席免除会員数	免除会員出席数	免除会員MU	出席率
8月27日	91	58	53(0)	5	0	33	26	94.05%
8月6日	91	58	49(0)	9	1	33	28	90.70%
7月30日	91	62	56(0)	6	1	29	19	93.83%

()内の数字はWEB出席者数内訳

4つのテスト [言行はこれに照らしてから]

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

本日の例会（9月3日）

ガバナー公式訪問

ガバナー 中本 勝様

次回の例会（9月10日）

「生き直しの応援」

一般財団法人ワンネスディレクター
真篠 剛様

8月27日の例会報告

会長の時間

本日は、昨年に続きまして、吉田勝亮ガバナー補佐がお越しでございます。例会終了後のクラブアッセンブリーにおきまして、ご指導の程、よろしくお願ひいたします。やまと西和RCから福留IM実行委員長様、並びに丸田副委員長様がIMのご案内に来られています。IMへのご出席につきましてもよろしくお願ひいたします。

ところで、私は大谷翔平選手の大ファンです。長いメジャーリーグの歴史の中でもたった5人しか達成できなかった、40ホームラン・40盗塁、いわゆる40-40を、史上6人目、最速の126試合で達成されました。記録だけにとどまらず、彼の行動や言動は、その道徳心、人に対する優しさ、そして謙虚に振る舞う態度など、私たちにとってのお手本であり、日本人として誇りに思うところであります。今後も彼の活躍を大いに期待してまいりたいと思います。

ガバナー補佐挨拶 吉田勝亮ガバナー補佐
本日は例会後のクラブ協議会でもお世話になります。どうぞよろしくお願ひいたします。

いつもお話ししておりますが、ロータリー活動の主役・主体は各クラブです。大和高田RC様が主役で、地区はその応援団という位置づけであろうと考えております。そして、私、ガバナー補佐という立場は、主役のクラブと応援団である地区との連絡調整役です。私でお役に立つことがございましたら、何なりとお申し付けください。

私は2年目のガバナー補佐で、昨年来、奈良第2グループの7つのクラブを担当しております。いろんなクラブを訪問したり、資料を拝見しております。の中でも、大和高田RC様はすばらしいクラブだと認識しております。7つのクラブの中で1番を取られている点がいくつもあります。まずは90名に及ぶ会員数です。そして、同好会が9つもあります。本当にクラブメンバー同士の仲がいいんだなと感じております。一番すばらしいのが例会の出席率、94.2%です。ロータリークラブの基本は例会にありますから、本当にしっかりと運営されているんだなと感じております。

本年度、池木会長の「Next Stage・共に一步前へ」というテーマの下、活動いただいております。池木会長は大変すばらしい所信をお書きになっておられます。奉仕活動について、奉仕する者は、自分が幸せであると感じて、初めてその奉仕が有意義なことになるとお書きです。すばらしい、含蓄のあるお言葉だと思います。

最後に、池木会長のリーダーシップの下、今後ますます大和高田RC様が邁進されること、そして本日お集まりいただきました皆様方のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げて、冒頭のご挨拶に代えさせていただきます。本日はよろしくお願ひいたします。

幹事報告

◎クラブアッセンブリーのご案内

本日13時45分から、吉田勝亮ガバナー補佐のご指導により、7階にて開催いたします。各委員長様、地区出向役員の皆様、よろしくお願ひいたします。

◎中本ガバナー公式訪問のご案内

9月3日(火)上着・ネクタイ着用にてお願ひいたします。会長・幹事・会長エレクトは10時45分に4階事務局へお集まりください。地区役員は11時45分に4階事務局へお集まりください。

ゲスト

吉田勝亮様(ガバナー補佐 あすかRC)

ビジター

福留伸一様(やまと西和RC)

丸田隆英様(やまと西和RC)

誕生日祝

鵜山洋子会員(8月21日) 吉村忠雄会員(8月22日)

當麻泰己会員(8月27日)

結婚記念日祝

木原常裕会員(9月 2日)

創業記念日祝

河村憲一会員(8月25日) 川村英亮会員(9月 1日)

廣橋健次郎会員(9月 1日)

IMのご案内

やまと西和RCのスポンサークラブとして、日頃からいろいろとお世話になっていることに感謝申し上げます。当クラブは45周年を迎え、本日2000回目の例会を開催することができました。これもひとえに大和高田RC様のおかげだと思っております。

さて、本年のIMは中川バストガバナーにゼネラルリーダーにご就任いただき、着々と準備を進めております。本年のテーマは「平和」です。ロータリーソングの「奉仕の理想」の歌詞の中に、「久遠の平和」という言葉がございます。ロータリー活動の五大奉仕そのものが平和へつながっていくだと信じてやみません。

今回のIMは3部構成となっております。まず初めに基調講演は、東京大学准教授小泉 悠様をお迎えして、「平和」というテーマでご講演いただきます。その後、ロータリーフォーラムでは、各会長様にご登壇いただき、基調講演の感想、またクラブでの平和に関する活動等をご発表いただきます。最後に懇親会は、着座形式にてテーブルで行います。エンタメとして、アカペラの演奏等も用意しております。楽しんでいただけるIMとなっておりますので、ぜひたくさんのご来場をお待ちしております。

米寿のお祝い 委員会報告及びその他報告

○出席委員長

ただいまよりIM参加申込みの回覧をさせていただきますので、ご出席よろしくお願ひいたします。

○親睦委員会

本年度の親睦家族会は11月10日(日)に、新歌舞伎座開場65周年記念として、五木ひろしさんと坂本冬美さんの特別講演をご覧いただきます。その後、隣のシェラトン都ホテルにて16時より例会・懇親会をいたします。例会・懇親会では、久しぶりにメンバーだけの懇親の場を設け、最後に「手に手をつないで」を皆さんで歌わせていただきます。ご家族の方とご相談の上、奮ってご参加ください。

○プログラム委員会

本日、お芝居のチラシをポスティングしております。来年の卓話に、作者の井上ひさしさんのお嬢さんをお迎えする予定しております。ご興味がございましたら、ぜひお運びください。

会報・資料委員会

杉村喜之委員長
お詫びと訂正をさせていただきます。本日お配りいたしました週報において、「次回の例会」の欄が9月10日となっておりますが、9月3日の間違いです。次回は中本勝ガバナー公式訪問という重要な日ですので、どうぞお間違いのないよう、よろしくお願ひいたします。

○広陵地区情報集会

白井健雄世話人
広陵地区情報集会を10月1日午後5時よりヴェルデ社で行います。

○ロータークラブ委員会

川中教正委員長
本日、午後7時30分より大和高田RACの例会を開催いたします。ご出席よろしくお願ひいたします。

二コニコ箱

・ガバナー補佐として例会に参加させていただきました。よろしくお願ひします。

ガバナー補佐吉田勝亮様

・吉田勝亮ガバナー補佐様のご訪問、ありがとうございます。本日のクラブアッセンブリー、よろしくお願ひします。

池木啓仁会員

・吉田ガバナー補佐をお迎えして。中井謙之会員
・吉田ガバナー補佐様、ようこそ当クラブへ。本日はご指導よろしくお願ひ申し上げます。堀川先生、本日の卓話、よろしくお願ひいたします。

丸野正徳会員

・吉田ガバナー補佐をお迎えして。
甲村侑男会員 杣村喜芳会員 船木克容会員
鈴木勝士会員 脇本吉清会員

・10月5日、IMを開催します。皆様のご出席よろしくお願ひします。

やまと西和RC IM実行委員長 福留伸一様

・IM(10月5日)の広報のために伺いました。IMへのご参加、ぜひよろしくお願ひします。

やまと西和RC IM実行副委員長 丸田隆英様
・堀川先生、卓話楽しみにしております。

安田志郎会員 木下庄司会員 川村英亮会員
・御所実業ラグビー部、オール大阪を破り、佐賀国体出場を決めました。応援よろしくお願ひします。

山下精久会員
・誕生日のお祝いをいたたいて。當麻泰己会員

卓話 「音感について」



堀川巳清会員
私の音楽経験は保育園での歌や小中学校での縦笛といったところでした。25歳から40歳頃にはカラオケにも行きましたが、酷く言わされたので、もう歌わなくなりました。ところが、40歳頃からピアノを習いました。理由は、子どもがピアノを習っているのにつき合うようになったからです。

趣味の会 登山部 活動報告

2024年8月3~4日、富山県立山へ登山に行ってまいりました。参加者はロータリアン8名他ロータークラブを含め10名です。天候にも恵まれ、けが人もなく無事に帰還することができました。



そんなこともありまして、第九の合唱に誘われました。8月から12月まで、土日の午後ずっと練習があり、初心者はすべて出なければなりません。しかし、発表を前にして、先生に「全然、音が合っていないから、歌わんといってくれ」と言われました。「そうか。やっぱりそんなもんかな」と思いました。普通の人はそこで挫折するのだと思いますが、私はもう少し工夫して練習してみることにしました。

そんな頃、当クラブ趣味の会のコーラル輪音が結成されました。杉田先生はすばらしい先生で、間違いを指摘するだけでなく、「そうそうそう」といった具合にうまくほめてご指導いただいております。メンバーも増えてきておりますので、皆さんもどうぞご参加ください。

平成29年の2回目の第九の合唱に、酒本先生からお説教をいただきました。このときは、「音痴だ」とか「音を外している」とは言わせませんでした。だから、私のような音感の全然ない者でも、努力したら少しは改善するのだなということが分かりました。

世の中には絶対音感を持つている方がいらっしゃいます。絶対音感を獲得する条件は、3歳から6歳までに音楽を始めて、9歳以上まで続けることが重要であるという研究結果がございます。個人差も大きく、ピアノ、弦楽器を練習している人に多いようです。9歳以上で音楽を始めた人で獲得できた人はいないという結論になっています。絶対音感は30万人に1人と言われ、日本人には多く、欧米人には少ないようです。

この原因を考えてみました。人類の進化の過程では、外敵や災害といった危険を察知したり、食べ物を獲得したり、求愛行動のため、音の周波数を聞き分ける能力があったのだと考えられます。しかし、人類が複雑な言葉を使うようになると、絶対音感は必要ではなくなりました。したがって、音感の機能も捨てられたのだと考えられています。しかし、赤ちゃんのときには、人類の進化の一番古い時代、つまり原始時代、言葉もしゃべれない、動物と人間の分かれ目といった頃の機能を持っております。だから、子どものときに練習すると、そういう太古の昔の機能を再現できるようです。そこで、複雑な言語を覚え始める前の幼児には、絶対音感の獲得も可能であるとされています。

ただし、みんなが絶対音感を持っていなくても音楽を楽しむことはできます。例えばオーケストラでも、最初にコンサートマスターが音を出して、それに合わせて演奏します。このように相対音感を用いて、コーラル輪音のコーラスも行っておりますので、皆様方もどうぞコーラス活動に参加して楽しんでいただきたいと思います。

ロータークラブ委員会

8月27日(火)19時30分より當麻寺奥之院にて、ロータークラブの新入会員募集例会を開催いたしました。ロータークラブの活動についてお話しする良き懇親交流会になりました。

